



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 福

上場会社名 ヤマエ久野株式会社
コード番号 8108 URL <http://www.yamaehisano.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 哲丸

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 前田 俊博

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

TEL 092-474-0711

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	69,743	4.7	464	34.5	582	34.6	277	12.8
23年3月期第1四半期	66,582	2.5	345	2.9	432	3.2	245	159.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 347百万円 (230.4%) 23年3月期第1四半期 105百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.71	—
23年3月期第1四半期	12.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	92,038	28,353	29.4
23年3月期	92,297	28,188	29.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 27,090百万円 23年3月期 26,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	138,000	0.8	1,550	16.1	1,600	12.8	850	13.2	42.11
通期	280,000	1.5	3,650	9.4	3,700	5.4	2,150	1.7	106.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	20,519,212 株	23年3月期	20,519,212 株
24年3月期1Q	333,696 株	23年3月期	333,582 株
24年3月期1Q	20,185,565 株	23年3月期1Q	20,186,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P. 3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の景気は、本年3月に発生いたしました東日本大震災および福島原発事故のため生産が一時大きく落ち込み、その後の電力不足と自粛ムードの高まりから個人消費も低迷し、先行きが読めない不透明な状況で推移してまいりました。

一方、当企業グループが主に属する流通業界におきましては、一部で震災特需が発生したものの、全体としては個人消費が低迷する中、オーバーストアなどに起因する激しい価格競争の中で、生き残りをかけた機能充実とローコスト競争がさらに厳しくなってまいりました。

このような環境の下、当企業グループは、連結子会社 15 社と持分法適用関連会社1社を含め、物流を伴う現物問屋として、東日本大震災後の商品の安定供給に全力を尽くすとともに、情報・物流・リテールサポート・品揃え・品質管理などの各機能を充実させた提案を行い、関連各部門の連携強化による総合力を活かした商流の構築と共同配送事業の拡大に努めてまいりました。

また、新規取引先の獲得や既存取引先でのシェアアップに努力いたしました結果、売上高は697億43百万円(前年同四半期比4.7%増)となりました。

一方、利益面におきましては、グループ一丸となって販売益の確保ならびにローコストオペレーションの追求による経費の節減に努力いたしました結果、営業利益は4億64百万円(前年同四半期比34.5%増)、経常利益は5億82百万円(前年同四半期比34.6%増)、四半期純利益2億77百万円(前年同四半期比12.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億97百万円減少し、541億68百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」の減少額2億67百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて61百万円減少し、378億70百万円となりました。主な要因は、「建物及び構築物」の減少額1億10百万円、「無形固定資産」の減少額39百万円、「投資有価証券」の増加額1億37百万円によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2億59百万円減少し、920億38百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億71百万円減少し、535億88百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加額2億57百万円、「未払法人税等」の減少額4億95百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億53百万円減少し、100億97百万円となりました。主な要因は「長期借入金」の減少額2億37百万円、「退職給付引当金」の増加額49百万円によるものであります。

この結果、負債は前連結会計年度末に比べて4億23百万円減少し、636億86百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億65百万円増加し、283億53百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加額75百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加額78百万円によるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4)追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,036	10,770
受取手形及び売掛金	32,442	32,468
商品及び製品	6,474	6,440
仕掛品	32	16
原材料及び貯蔵品	284	272
その他	5,088	5,307
貸倒引当金	△991	△1,105
流動資産合計	54,365	54,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	11,470	11,360
土地	17,029	17,029
その他 (純額)	1,645	1,623
有形固定資産合計	30,143	30,011
無形固定資産		
ソフトウェア	260	257
その他	405	370
無形固定資産合計	666	627
投資その他の資産		
投資有価証券	5,449	5,585
その他	1,982	1,986
貸倒引当金	△308	△339
投資その他の資産合計	7,123	7,232
固定資産合計	37,932	37,870
資産合計	92,297	92,038
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,856	32,113
短期借入金	10,886	10,476
未払法人税等	981	486
賞与引当金	728	517
その他	9,408	9,997
流動負債合計	53,859	53,588
固定負債		
長期借入金	4,939	4,701
退職給付引当金	1,270	1,319
役員退職慰労引当金	272	268
その他	3,769	3,809
固定負債合計	10,250	10,097
負債合計	64,109	63,686

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,026	1,026
資本剰余金	946	946
利益剰余金	23,876	23,951
自己株式	△343	△343
株主資本合計	25,506	25,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,432	1,510
その他の包括利益累計額合計	1,432	1,510
少数株主持分	1,250	1,263
純資産合計	28,188	28,353
負債純資産合計	92,297	92,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	66,582	69,743
売上原価	61,327	64,172
売上総利益	5,255	5,571
販売費及び一般管理費	4,910	5,108
営業利益	345	464
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	42	49
仕入割引	12	12
持分法による投資利益	11	9
雑収入	95	119
営業外収益合計	165	193
営業外費用		
支払利息	54	45
売上割引	11	13
雑損失	12	16
営業外費用合計	77	74
経常利益	432	582
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	20	2
貸倒引当金戻入額	12	—
特別利益合計	34	2
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
投資有価証券売却損	—	1
出資金評価損	2	—
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	464	582
法人税、住民税及び事業税	385	492
法人税等調整額	△167	△179
法人税等合計	218	313
少数株主損益調整前四半期純利益	246	269
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	1	△7
四半期純利益	245	277

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	246	269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140	78
繰延ヘッジ損益	0	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△0
その他の包括利益合計	△141	77
四半期包括利益	105	347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104	354
少数株主に係る四半期包括利益	1	△7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。